

全国農政連推薦・県農政連公認
参議院議員藤木しんやの

永田町でも「百姓宣言」

「現場の実情を訴え続ける」

【気を引き締めて】

先般、熊本県農政連・果政連・酪政連にて次期参院選における公認の授与式が執り行われました。宮本隆幸農政連委員長をはじめ、各関係団体の皆さまより多くの激励を賜り感謝いたします。熊本県内の農業をはじめ、全国の農業を発展させ、しっかりと現場に寄り添った政策を進めることが私に与えられた使命であります。「現場の声を国政に！」2期目への挑戦に向け決意表明させていただきました。

【新役員が決まる】

この度、参議院自民党の役員人事において参議院自民党副幹事長に就任しました。参議院自民党幹事長室には幹事長代理・代行がそれぞれ1名、副幹事長が11名所属しています。世耕幹事長の指示のもと、それぞれが担当を持って国会運営に携わり、参議院自民党内で幅広く仕事をしています。副幹事長には月に数回の当番が割り当てられ、当番時には幹事長室で1日を過ごすこととなります。その際は、農水省はじめ関係機関との打合せや面会などを行っています。また、自民党政務調査会の人事において、再任になりますが農林部会副部会長に就任いたしました。

引き続き農業現場の生の声を強く発信してまいります。

【田熟する米政策】

需給緩和の懸念が非常に強まっている米政策。本年産の予想生産量が適正量を大幅に超え、来年6月末の民間在庫が大きく膨らむ見通しがあります。18年産から国による生産調整が廃止になり各地域に調整を委ねられ、3年経った現在では転作の柱となる新規需要米の作付が減少し、需要に応じた生産ができていません。先般、農業基本政策検討委員会で農水省の方針が説明されました。私は、米の需給調整と米価の安定確保を国として本腰を入れて考えないと、農家の安定した所得確保はできないと訴えてきました。

米政策は現行制度を見直し、検証・改善を進めなくてはなりません。生産現場が混乱するようなことがないようにしっかりと働きかけてまいります。



▲幹事長室での農水省との打合せ

全国・県農政連推薦

参議院議員山田としおの

農政問題に斬り込む

「兵庫県養父市の国家戦略特区の

取り組みを訪ねました」

「市内13カ所の特区のうち、

能座地区を訪問」

本年10月、ここ数年間、ずっと考えていたことを実行に移しました。

それは、兵庫県養父市で実行に移されている国家戦略特区を訪ね、現場の様子と、努力されている皆さんの声を直に見て聞くことです。

養父市内には13カ所の特区の取り組みがありますが、圧倒的な山間地の「能座」地区で、2つの企業が参入した最も典型的な参入の形を見ることが出来ました。現地を見て、そして関係者の皆さんと意見交換を行いました。「能座」地区は、傾斜地の稲作地帯であり、本当に美しい景観の集落です。特区に指定され、企業が参入する6年前は、16ヘクタールの農地の半分が休耕地・耕作放棄地でしたが、今はすべて再生されているということです。

【能座地区に参入している2社が参加し、意見交換しました】

養父市長、参入企業の(株)Amnakと、(株)兵庫ナカバヤシ、JAの組合長をはじめJAの役員の方など関係者との会合となりました。

(株)Amnakは酒米の生産と日本酒の製造・販売を、(株)兵庫ナカバ

ヤシは製本業であり、閑散期にニンニクを栽培し雇用と技術を守っています。

こうした取り組みで、「能座」地区では、16.6ヘクタールの農地のうち、8.4ヘクタールの休耕地をすべて再生できています。また、(株)Amnakは、酒米を生産していますが、「能座」地区だけでなく、他の地区の集落にも栽培を広げている。国の補助事業でライスセンターを建設し、酒米だけでなく、JAと競争してうるち米も集荷しています。

他の地区も、こういう発展の形は必然かもしれませんが、これまで地域に張り付き、協同の取り組みを積み上げてきているJAは気がでないと思います。地域を分断させかねないのだと心配しているのです。一方、(株)兵庫ナカバヤシは、ニンニクを生産しているのですが、その販売については、JAたじまの店舗も活用する形で販売するなど、地域の取り組みに配慮しているということです。

【心配は、特区の取り組みによる

地域の協同の取り組みの分断】

JAは地域に定着し、組合員の協同の取り組みを一番に念頭に置いており、良いと取りが進みかねない選別の動きを最も懸念しています。地域に配慮しない動きには、強い反発があります。

特区による株式会社への参入が、地域や集落や協同の取り組みが持つ大事な視点を失うことが無いよう政策推進されなければ、大事な地域や、最後に力を発揮する協同の取り組みを壊すことになりかねないのです。そうならないようにしなければなりません。

参議院議員



Fujiki Shinya
activity report

藤木しんや

活 動 報 告



参議院自民党副幹事長
農林部会副部会長に
就任しました

新型コロナ対策に全力で
立ち向かっています

より一層農政に多様な
農家の声を反映させます



JA熊本中央会 宮本会長より
高収益作物次期作支援交付金に関する緊急要請を受ける



JA全女協の皆さんと意見交換



大関 正代関を表敬訪問



佐賀県内JAを巡回



JAいわてグループ農政研修会
(国政報告)



神奈川県内の農家を視察



我が家でも稲刈りをしました